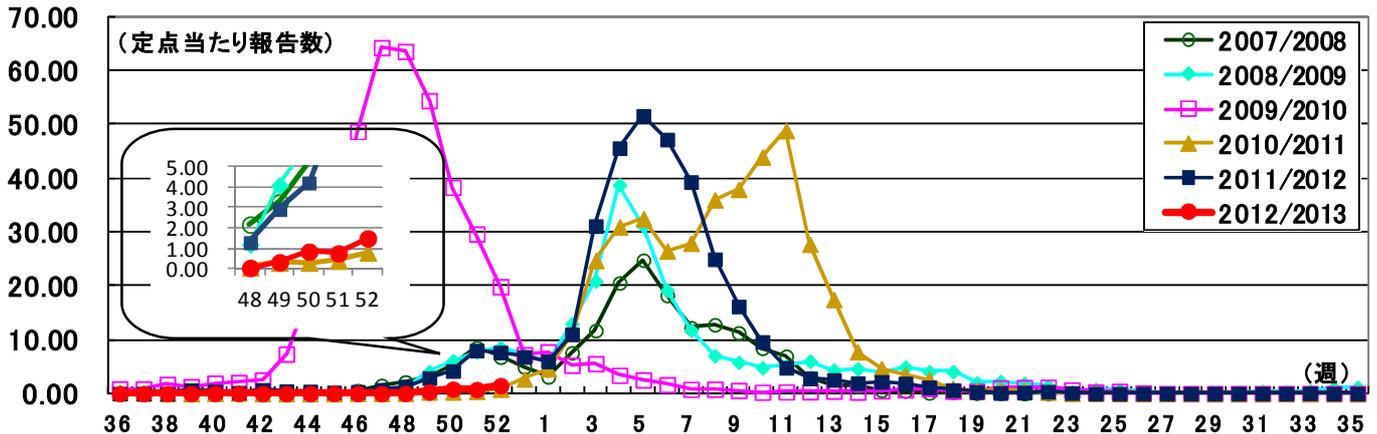


インフルエンザの流行状況

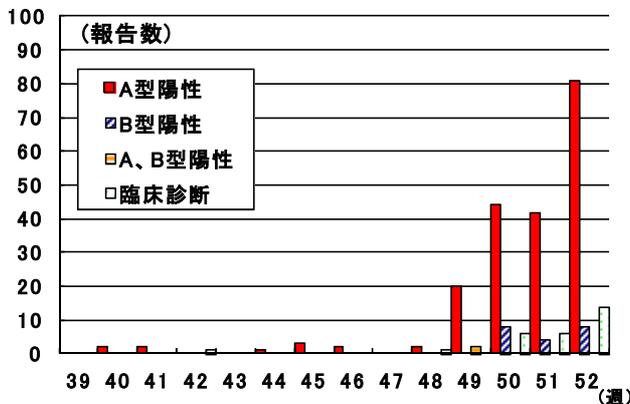
※山口県のインフルエンザの定点あたりの報告数は第 52 週(12/24~12/30)に流行開始の目安となる定点あたり 1.0 を上回りました。

1. 流行状況

各シーズンの発生動向をグラフにしたものです。第 52 週の定点あたり報告数は 1.49 と 2012/2013 シーズンで初めて流行開始の目安となる 1.0 を上回りました。今後本格的に流行する時期になりますので注意が必要です。インフルエンザワクチンは感染や発症そのものを完全には防御できませんが、重症化や合併症の発生を予防するのに有効です。



2. 検査結果



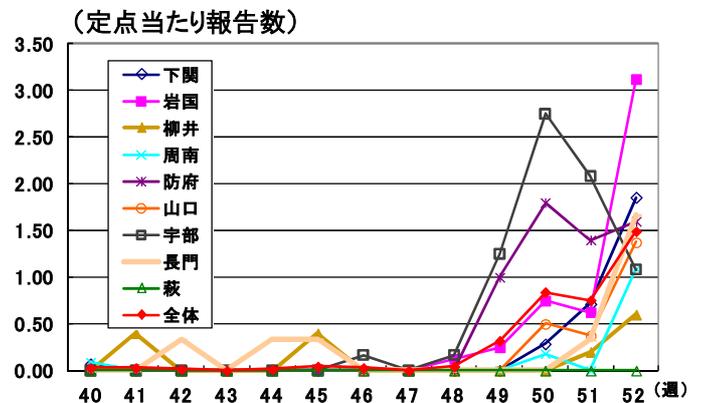
医療機関からの迅速結果の報告数を示したものです。A型陽性が主に報告されています。また当所の検査でも、1月8日現在すべてA/H3(香港型)が検出されています。

4. 年齢構成

今シーズン(第52週現在)の年齢構成を示したものです。0歳~4歳が全体の29%、5~9歳が28%、10~14歳が16%を占めています。

山口県環境保健センター保健科学部
〒753-0821 山口市葵2丁目5-67
TEL (083)922-7630 FAX (083)922-7632

3. 地域別の発生動向



地域別の定点あたり報告数を示したものです。今シーズンは第49週(12/3~12/9)以降報告数が増加し、第52週現在柳井、萩以外の地域では定点あたり1.0を上回りました。

2012/2013(第52週現在)
年齢構成の割合(%)

